

Team EffeGara 宇都木 實

# 2013 Festika KARTING Series Rd.1

## CLASS SUPER SS

### 路面コンディション

TT : ウエット

予選1 : ウエット

予選2 : ウエット

決勝 : ハーフウエット～ドライ

気温 : 5℃～7℃

フレーム : TONY RACER EVXX

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : プリヂストン S L07

エンジニア : 加藤 真 (レーシングサービス エッフェーラ)

メカニック : 立木 保 (チームエッフェーラ)

### レース結果

TT : 3位 (BEST:40.816)

予選1 : 3位 (BEST:39.661)

予選2 : 3位 (BEST:39.728)

決勝 : 2位 (BEST:33.884)



### 28年目のシーズンに向けて

早いのか長かったのか今年は現役28年目のシーズン突入です。長くやっていると波もありますが、去年は体調不良からか気持ちも乗らずに一年が終わったと言うところでした。今年はレースの予算も半減・・・そこで今年1年フル参戦するにはどうするかを考えました。練習量も減らさなくてはならなくなる分、普段からの体力アップを心がけ、まずは体力作りを優先し練習は集中してやる事を心がけオフシーズンを過ごしました。体力も向上したのか去年よりは調子は上向きでシーズンイン。前日練習も真冬並みの気候ではあるが、好調をキープして終了。

### 公式練習&TT

今年からは公式練習とTTが一緒になり、セットを試すことが出来ずに本番となる。コースはウエット路面ではあるが、雨の量も霧雨程度だったのでドライセットにレインを装着しただけでコースイン・・・しかし路面温度が低すぎたせいか、ペースも上がらず、最終ラップにどうにか3番手に滑り込むが上位二台には水を開けられてしまう。

### 予選第1レース

気温も上がらず相変わらずの霧雨状態。セッティングは雨仕様に変更し臨む。フォーリングも良くスタートで一つ上がりたいところだったがスタートでかぶり、一つ後退。その後斉藤選手のトラブルもあってか3位に戻しゴール。タイムもトップタイムとほぼ変わらずの2番手タイムに上がる。

### 予選第2レース (リバースグリッド)

今年から予選第2レースは逆ポールスタートなのでスタート直後は気を付けないといけないところ。多少の接触はあったものの無難に一周目をクリア。その後一台ずつ着実に交わし波乱もなく3位でゴール。タイムは少し落ちるがペースもほぼ安定したヒートであった。



### 決勝(Final)

前のクラスまではウエットタイヤによるレース。ラインが乾きだして来ている状況ではあるが、路面温度は相変わらず上がらない状況。苦手意識のある路面ではあるが、ドライタイヤにてのレースを選択する。3番グリッドからのスタート・・・ローリング中からグリップは厳しく感じたが、グリップすると信じて1コーナーへ、無難に2番手まで上がるも3コーナーで自分のラインが乾いておらず、スリップにより4位に転落、その後1台を交わしたところで、またも自分の前で偶然?にも斉藤選手がトラブル・リタイヤとなり、2位浮上。そのままの順位でゴール

### レースを終えて

少しずつ感触は良くなっては来たものの勝つにはもうひと頑張りが必要と感じたレースでした。次回は自分の得意な季節になると信じ、集中します。監督及びメカニックのタモさん、応援に来てくれた月岡さん大内さん有難うございました。